

当初設計

2025年度

勝負迫水路

福山市駅家町地内

勝負迫水路改良工事・7-1 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=110. 6m	
	水路幅	W=0. 5m	
	開渠工	L=110. 3m	
	仮設工	1式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、勝負迫水路改良工事・7-1に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3 日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第3節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：作業ヤード部分に関する仮設道

第4節 建設副産物について

- (1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
- 1 建設廃棄物処理計画書
 - ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
 - ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
 - ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
 - ・各処分場の現地確認写真
 - ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
- 2 再生資源利用計画書
- 3 再生資源利用促進計画書
- (2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
- 1 再生資源利用実施書
- 2 再生資源利用促進実施書
- 3 建設廃棄物処理実施書
 - ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
 - ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07. 07. 01(0)		
諸経費体系	9 公共(011015～)		
	当世代	前世代	
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 I C T補正区分	06 水路工事 01 千円未満切捨 00 補正なし 00 補正なし 01 金銭的保証(0. 04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし		

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
水路工事										レベル 1	
		1			式						
土工										レベル 2	
		1			式						
掘削工										レベル 3	
		1			式						
土砂掘削										レベル 4	
					m3						
掘削 土砂 片切掘削										00	
		160			m3					単第 0 -0001号表	
盛土工										レベル 3	
		1			式						
流用土盛土										レベル 4	
					m3						
路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満										00	
		120			m3					単第 0 -0002号表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
整形仕上げ工						レベル 3
	1		式			
法面整形（掘削部）			m2			レベル 4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	180		m2			00
作業残土処理工						単第 0 -0003号表 レベル 3
	1		式			
作業残土処理			m3			レベル 4
ダンプトラック運搬（標準以外） 4 t 積級ダンプ 運搬距離4 k m 土砂 D I D区間なし	180		m3			00
						単第 0 -0004号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる						
発生土受入費						00
	180		m3			
構造物撤去工						レベル 2
	1		式			

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物取壊し工						レベル 3
	1		式			
コンクリート構造物取壊し			m3			レベル 4
角フリューム布設 KF-250 接合なし	110.3		m			00 単第 0 -0006号表
殻運搬・処理			m3			レベル 4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	2.2		m3			00 単第 0 -0007号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる						
コンクリート殻受入費	5.2		t			00
開渠工	1		式			レベル 2
作業土工	1		式			レベル 3

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
床堀					m3					レベル 4	
	床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	100			m3					00	単第 0 -0008号表
埋戻					m3					レベル 4	
	機械併用埋戻（一般）	70			m3					00	単第 0 -0009号表
プレキャスト開渠工					式					レベル 3	
	鉄筋コンクリートフリューム	1			m					レベル 4	
角フリューム 500×500					m					00	
		110.3			m					00	単第 0 -0012号表
止水壁					箇所					00	
		1			式					00	単第 0 -0017号表
法面工					式					レベル 2	
		1			式					レベル 2	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
植生工										レベル 3	
		1			式						
種子散布					m2					レベル 4	
種子散布工										00	
[規]100m2以上250m2未満		180			m2					単第 0 -0020号表	
張芝					m2					レベル 4	
張芝工										00	
[規]100m2以上300m2未満		140			m2					単第 0 -0021号表	
仮設工										レベル 1	
		1			式						
仮設工										レベル 2	
		1			式						
工事用道路工										レベル 3	
		1			式						
工事用道路					m3					レベル 4	

本工事費

内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費	仮設道路						00
		1		式			単第 0 -0022号表
	準備費						
	準備費						レベル 2
	準備費	1		式			レベル 3
抜開・除根		1		式			レベル 4
				式			
	伐採・除草工						00
		1		式			単第 0 -0029号表
	木根等処分						レベル 4
運搬（伐開・除根・除草） 運搬距離15.9 k m				式			00
		20		空m3			単第 0 -0035号表

本工事費

内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費 「処分費等」の取扱いによる						
伐採木処分費						00
	10		m3			
木根処分費						00
	10		m3			
共通仮設費率 分額						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						
一般管理費率 分						

本工事費

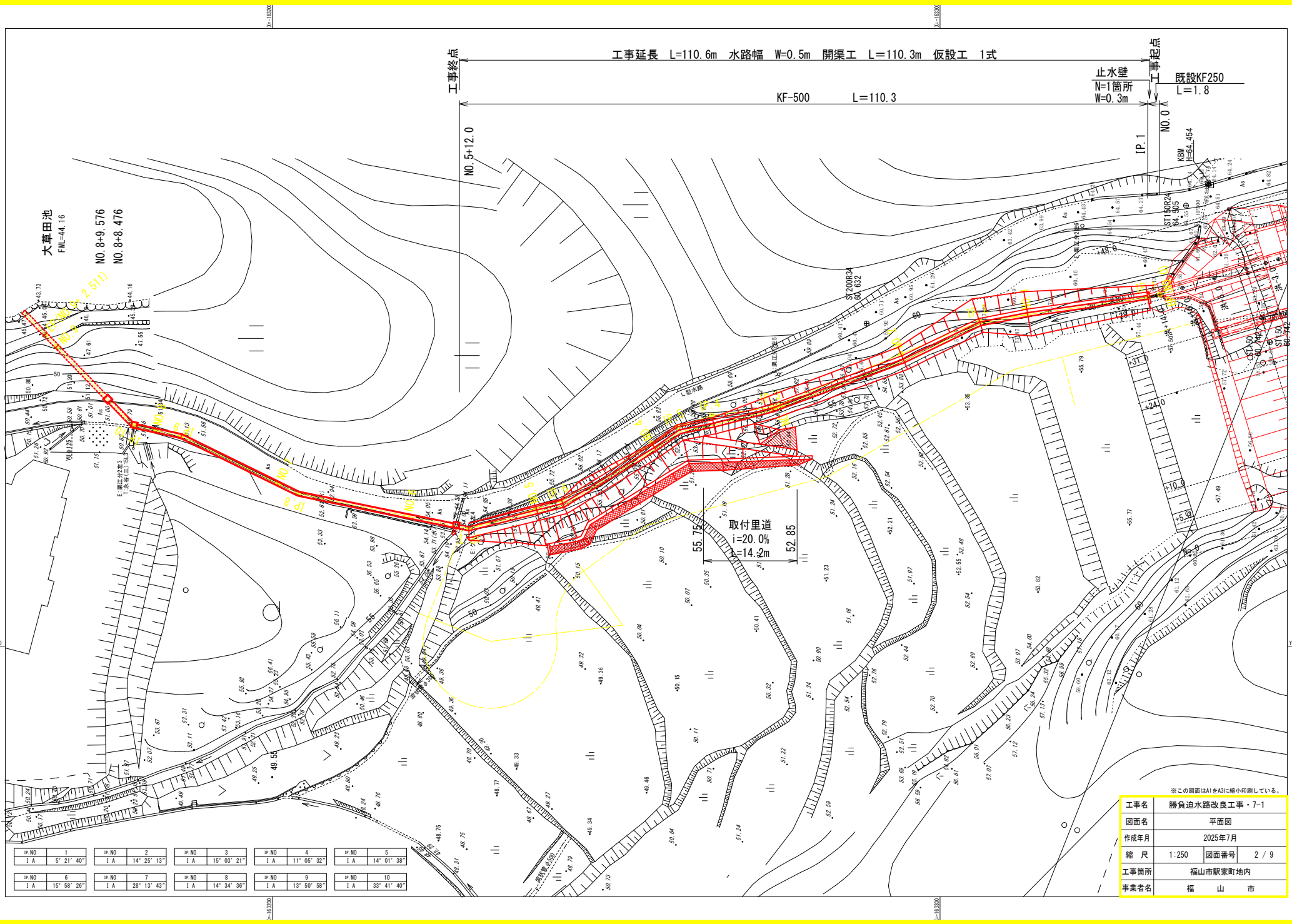
内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
契約保証費						
一般管理費計						
＊ ＊ 工事価格計 ＊ ＊						
＊ ＊ 消費税相 当額計 ＊ ＊						
＊ ＊ 請負工事費計 ＊ ＊						

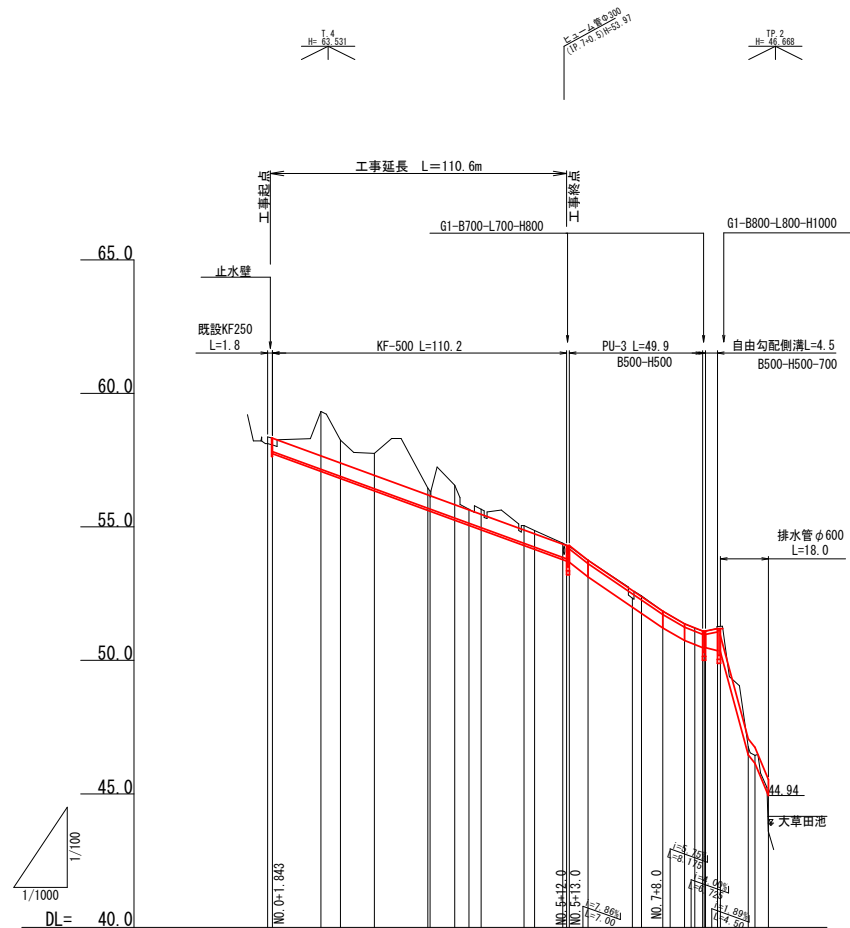
図面番号	1／9	縮	尺	S=1:10,000
工種	水路改良工事			
種別	位置図			番号
路線名	勝負迫水路			
工事箇所	福山市駅家町地内			
福 山 市				





IP.NO	1	IP.NO	2	IP.NO	3	IP.NO	4	IP.NO	5
1 A	5° 21' 40"	1 A	14° 25' 13"	1 A	15° 03' 21"	1 A	11° 05' 32"	1 A	14° 01' 38"
IP.NO	6	IP.NO	7	IP.NO	8	IP.NO	9	IP.NO	10
1 A	15° 58' 26"	1 A	28° 13' 43"	1 A	14° 34' 36"	1 A	13° 50' 58"	1 A	33° 41' 40"

※この図面はA1をA3に縮小印刷している。	
工事名	勝負迫水路改良工事・7-1
図面名	平面図
作成年月	2025年7月
縮尺	1:250
図面番号	2 / 9
工事箇所	福山市駅家町地内
事業者名	福山市



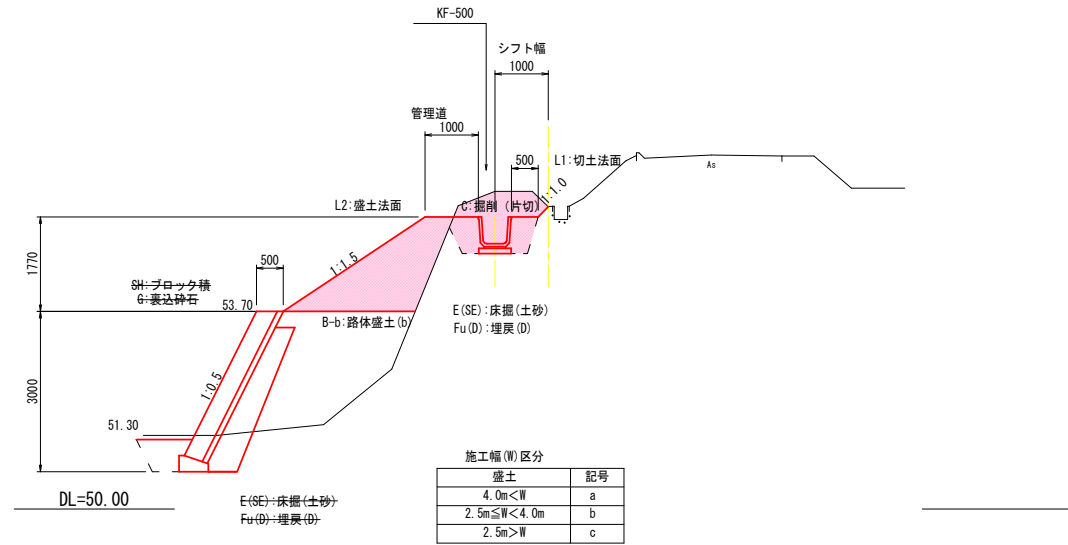
水路天端勾配										
盛土										
切土										
計画高 (水路天端)	58.32	58.32	58.32	58.32	58.32	58.32	58.32	58.32	58.32	58.32
地盤高	58.32	58.32	58.32	58.32	58.32	58.32	58.32	58.32	58.32	58.32
追加距離	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
区間距離	0.000	18.157	20.000	7.277	21.277	40.000	56.93	58.32	58.32	58.32
測点	IP. 1	IP. 2	IP. 3	IP. 4	IP. 5	IP. 6	IP. 7	IP. 8	IP. 9	IP. 10
曲線	IA= 9-21-40	IA= 14-25-13	IA= 11-05-04	IA= 14-01-38	IA= 15-03-21A	IA= 15-08-26	IA= 28-13-18	IA= 14-34-38A	IA= 33-41-40	

※この図面はA1をA3に縮小印刷している。

工事名	勝負迫水路改良工事・7-1		
図面名	縦断面図		
作成年月	2025年7月		
縮尺	V=1:100 H=1:1000	図面番号	3 / 9
工事箇所	福山市駅家町地内		
事務所名	福山市		

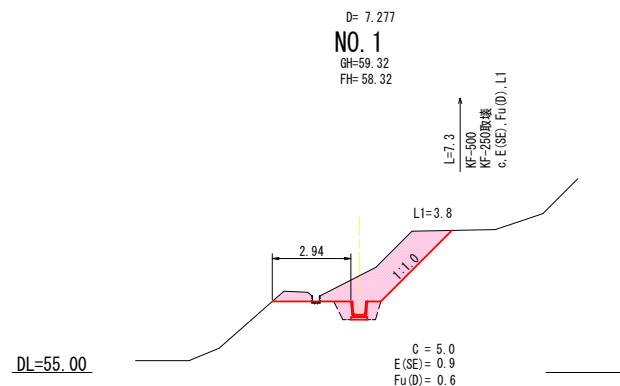
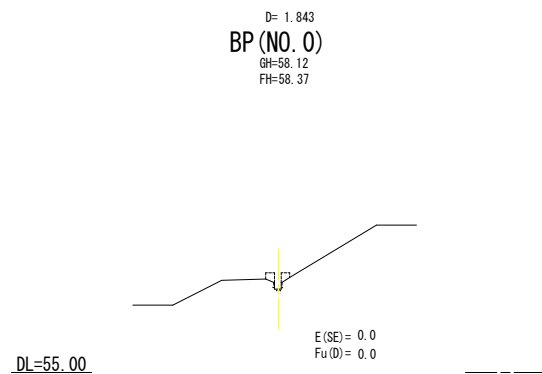
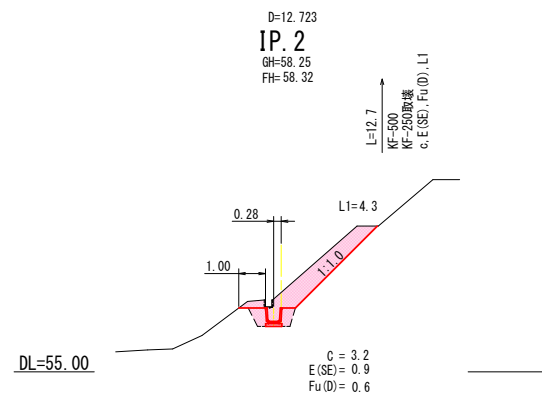
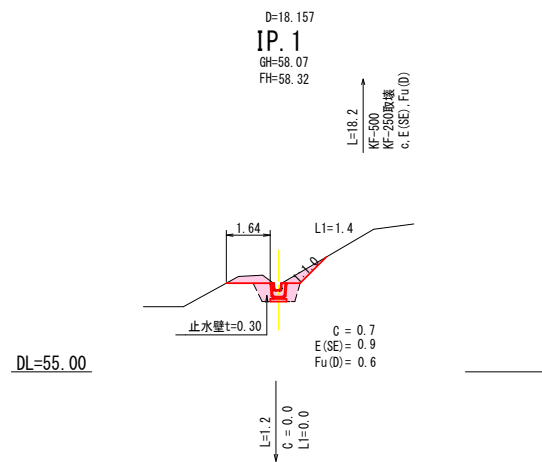
標準断面図

S=1:50



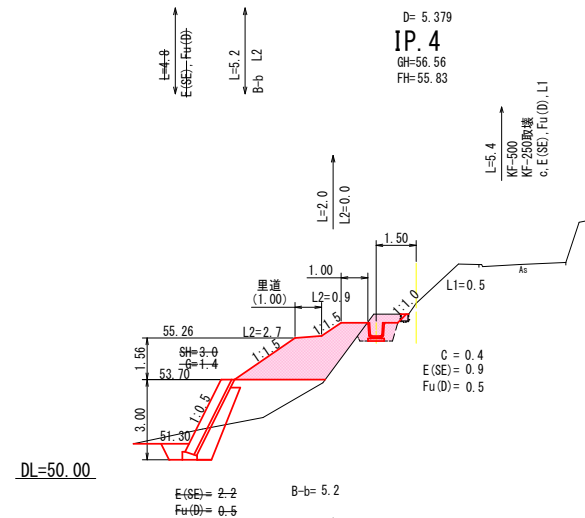
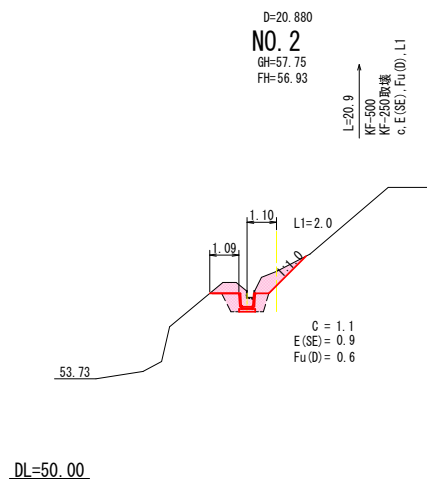
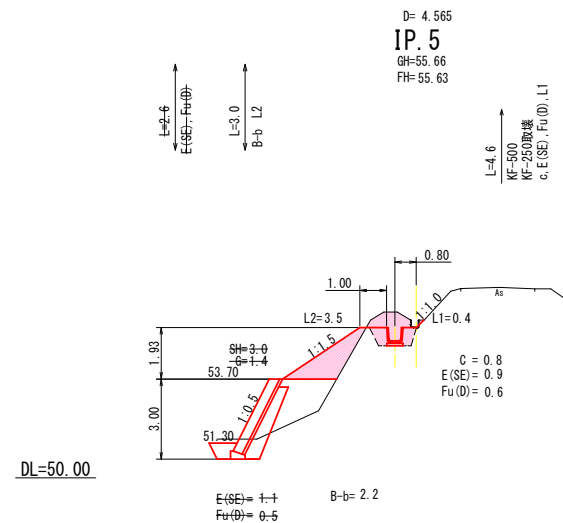
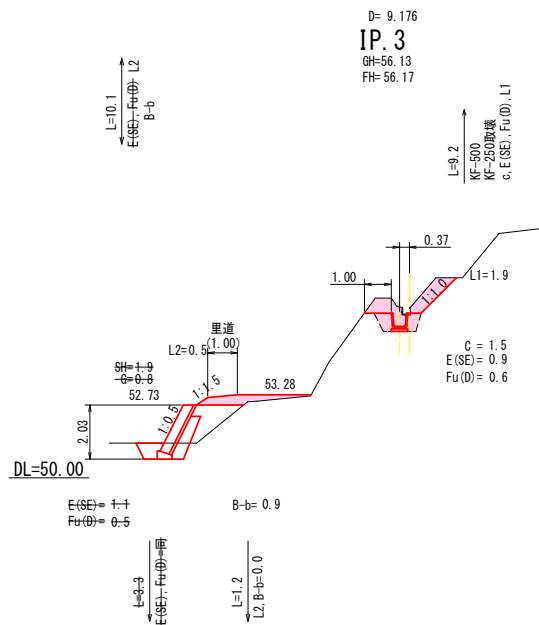
※この図面はA1をA3に縮小印刷している。

工事名	勝負迫水路改良工事・7-1		
図面名	標準断面図		
作成年月	2025年7月		
縮尺	1:50	図面番号	4 / 9
工事箇所	福山市駅家町地内		
事務所名	福山市		



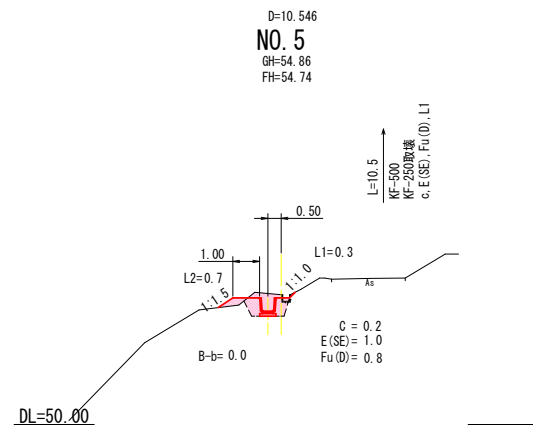
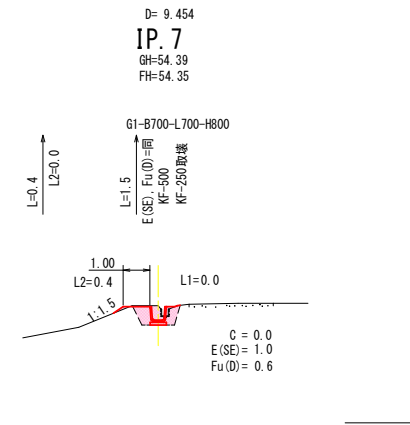
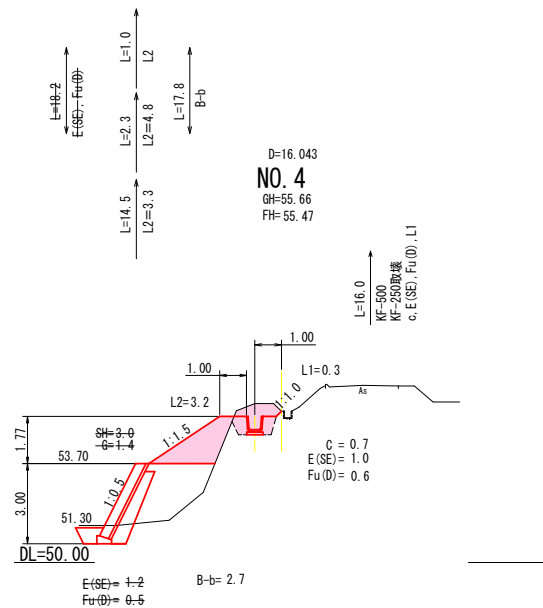
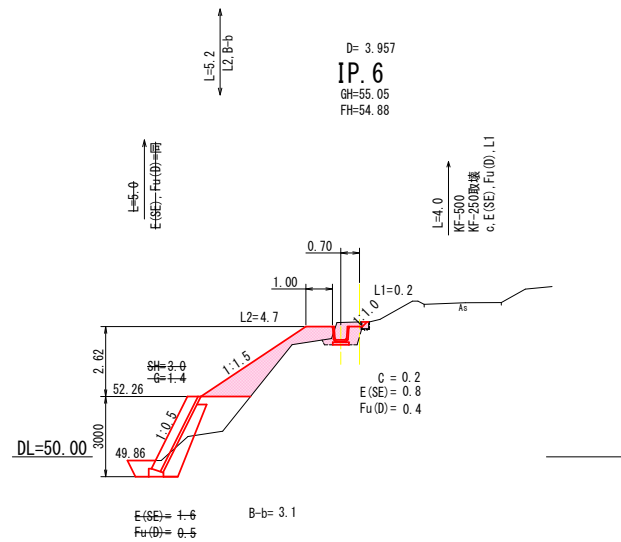
BP (NO. 0) ~ IP. 2 ※この図面はA1をA3に縮小印刷している。

工事名	勝負迫水路改良工事・7-1		
図面名	横断面図 (其の1)		
作成年月	2025年7月		
縮尺	1:100	図面番号	5 / 9
工事箇所	福山市駅家町地内		
事務所名	福山市		



NO. 2 ~ IP. 5 ※この図面はA1をA3に縮小印刷している。

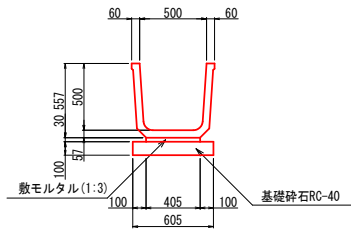
工事名	勝負迫水路改良工事・7-1		
図面名	横断面図 (其の2)		
作成年月	2025年7月		
縮尺	1:100	図面番号	6 / 9
工事箇所	福山市駅家町地内		
事務所名	福山市		



NO. 4 ~ IP. 7 ※この図面はA1をA3に縮小印刷している。

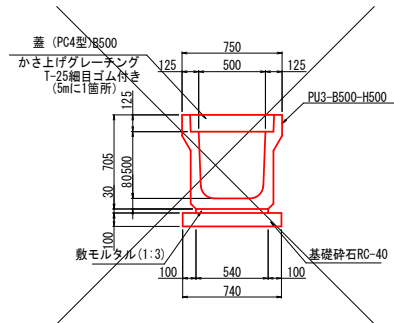
工事名	勝負迫水路改良工事・7-1		
図面名	横断面図 (其の3)		
作成年月	2025年7月		
縮尺	1:100	図面番号	7 / 9
工事箇所	福山市駅家町地内		
事務所名	福山市		

KF-500

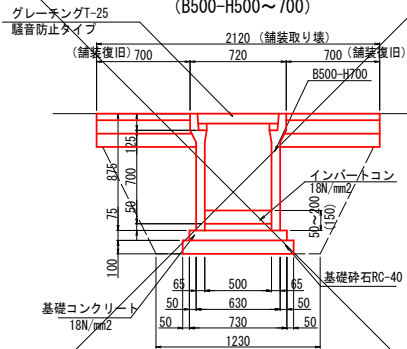


数量表					10m当り
種別	細別	単位	数量	摘要	
基礎砕石	t=100	m3	0.61		
敷モルタル	1:3	m3	0.12		
側溝	KF-500	本	5.0		

PU3-B500-H500

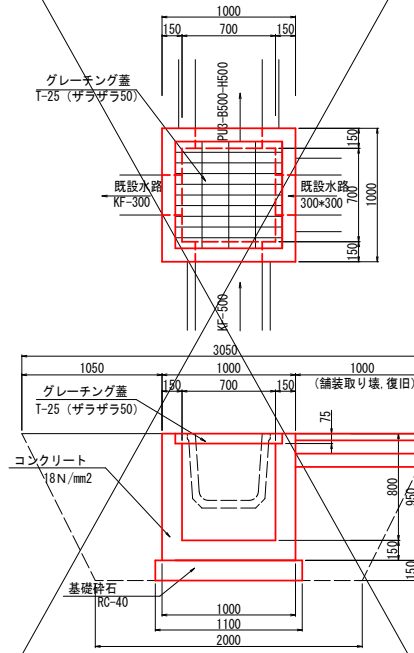


数量表					10m当り
種別	細別	単位	数量	摘要	
基礎砕石	t=100	m3	0.74		
敷モルタル	1:3	m3	0.16		
側溝	PU3-B500-H500	本	5.0		
底面整正	PC4-B500	m2	7.40		
コンクリート蓋		枚	16.0		
グレーチング蓋	T-25細目ゴム付	枚	2.0		

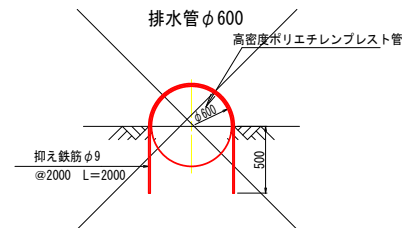
自由勾配側溝
(B500-H500~700)

数量表					10m当り
種別	細別	単位	数量	摘要	
自由勾配側溝	B500-H700	本	5.00		
グレーチング蓋	T-25騒音防止タイプ	枚	5.00		
インバートコン	18N/mm2	m3	0.75		
基礎コン	18N/mm2	m3	0.55		
基礎コン型枠		m2	1.50		
基礎砕石	RC-40 t=100	m3	0.83		
床掘	土砂	m3	16.8		
埋戻	(D)	m3	7.7		
底面整正		m2	8.3		
舗装取り壊	t=50	m2	21.2		
舗装復旧		m2	14.0		
舗装切断	t=50	m	20.0		

G1-B700-L700-H800

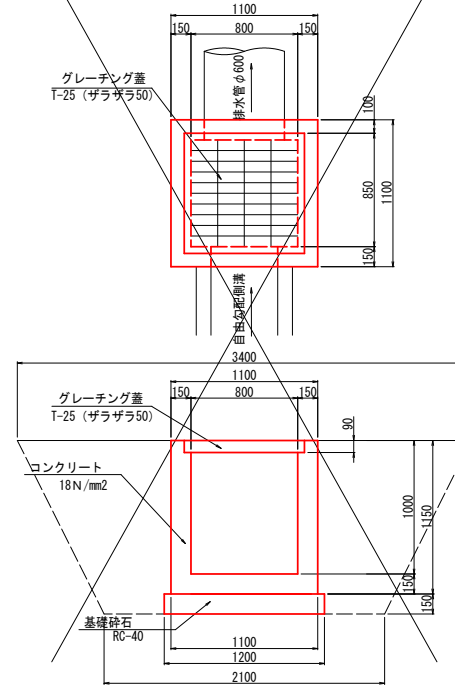


数量表					1箇所当り
種別	細別	単位	数量	摘要	
コンクリート	18N/mm2	m3	0.47		
型枠	RC-40 t=150	m2	5.34		
基礎砕石		m3	0.18		
グレーチング蓋	T-25ガラガラ50	枚	1.0		
床掘	土砂	m3	7.2		
埋戻	(D)	m3	5.3		
底面整正		m2	1.2		
舗装取り壊	t=50	m2	1.0		
舗装復旧		m2	1.0		
舗装切断	t=50	m	1.0		



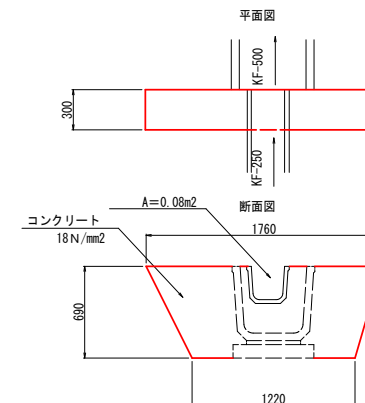
数量表					10m当り
種別	細別	単位	数量	摘要	
排水管用鉄筋	SR235 φ9	kg	10.00		
鉄筋		kg	5.0		

G1-B800-L800-H1000



数量表					1箇所当り
種別	細別	単位	数量	摘要	
コンクリート	18N/mm2	m3	0.65		
型枠	RC-40 t=150	m2	7.35		
基礎砕石		m3	0.22		
グレーチング蓋	T-25ガラガラ50	枚	1.0		
床掘	土砂	m3	10.4		
埋戻	(D)	m3	8.8		
底面整正		m2	1.4		

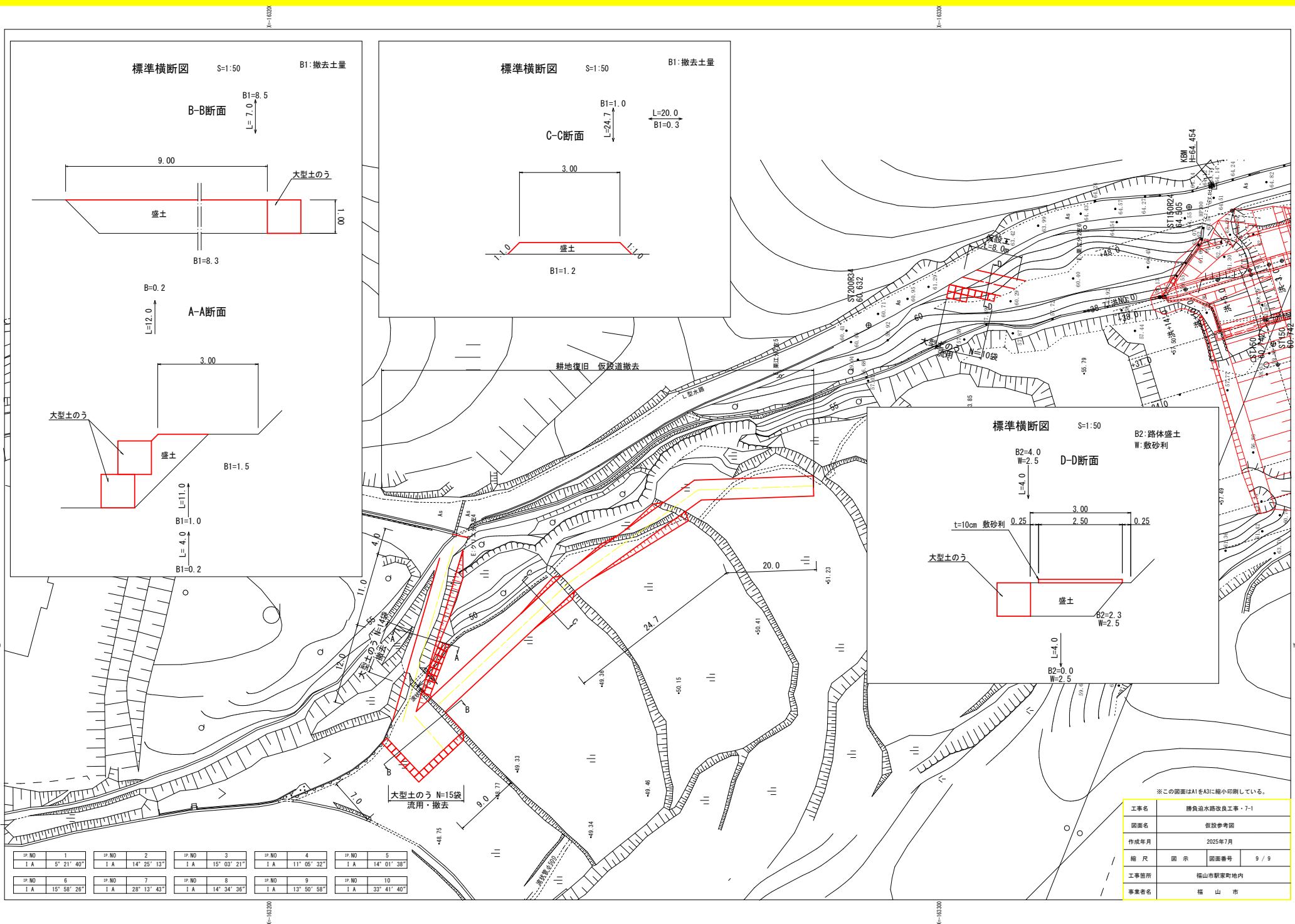
止水壁



数量表					1箇所当り
種別	細別	単位	数量	摘要	
コンクリート	18N/mm2	m3	0.28		
型枠		m2	1.98		

※この図面はA1をA3に縮小印刷している。

工事名	勝負迫水路改良工事・7-1
図面名	構造図
作成年月	2025年7月
縮尺	1:20 図面番号 8 / 9
工事箇所	福山市駅家町地内
事務所名	福山市



以下 参考図書

施工単価表

掘削

土砂 片切掘削

機械構成比：10.05%

労務構成比：84.73%

材料構成比：5.22%

市場単価構成比：0.00%

単第 0 -0001号表

1

m3

当り

標準単価：1,249.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	10.05%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
普通作業員	74.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	10.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	5.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=2 片切掘削		

施工単価表

路体(築堤)盛土・埋戻
施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPKN2404004

単第 0 -0002号表

1
標準単価： m3 当り
827.0300

機械構成比： 15.86% 労務構成比： 75.54% 材料構成比： 8.60% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.30%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.56%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	66.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

法面整形

切土部 現場制約無し

機械構成比：9.71%

SPK24040025

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

労務構成比：80.61%

材料構成比：9.68%

市場単価構成比：0.00%

単第 0 -0003号表

1

m2

当り

標準単価：874.3200

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014	9.71%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	9.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

コンプトラック運搬（標準以外） 施 工 単 価 表

頁0 -0013

ダンプトラック運搬（標準以外）

4 t 積級ダンプ 運搬距離4 k m

土砂	D I D 区間なし
----	------------

10 m3 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0 -0014

ダンプトラック運転

オンロード・ディーゼル・4 t 積級

単第 0 -0005号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	33. 00	L			
運転手(一般)	1. 00	人			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1. 17	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1. 17	供用日			
諸雑費	1	式			
＊ ＊ 単位当り ＊ ＊	1	日			
A=2 オンロード・ディーゼル・4 t 積級 C=33 軽油消費量 (L／日) E=1 路面状況：良好			B=1 運転労務数量 (人／日) D=1. 17 機械損料数量 (供用日／日) F=1		
G=0 労務単価の夜間等割増率					

施 工 単 価 表

頁0 -0015

角フリューム布設

KF-250

接合なし

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

殼運搬

SPK24040151

单第 0 -0007号表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

1

m3 当り

機械構成比： 41.69% 勞務構成比：

43. 88%

材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,276.4000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施工単価表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比：20.36% 労務構成比：65.67% 材料構成比：13.97% 市場単価構成比：0.00%
SPK24040015 土留方式無し 障害無し
1 m3 当り
標準単価：281.3900

単第 0 -0008号表

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	20.36%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	65.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入（バックホウ）

土砂

機械構成比：43.43%

労務構成比：37.88%

材料構成比：18.69%

市場単価構成比：0.00%

SPK24040007

土量50,000m3未満

単第 0 -0010号表

1

m3

当り

標準単価：236.1800

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	43.43%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	37.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	18.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1土砂			B=1土量50,000m3未満		

施 工 单 价 表

頁0 -0020

埋戻 (人力)

砂・砂質土

单第 0 -0011号表

10

m3

当り

[illegible]

施 工 单 价 表

頁0 -0021

角フリューム
500×500

单第 0 -0012号表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

基礎碎石

RC-40

SPK24040034

単第 0 -0013号表

1

2

当り

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

77.45%

5.58%

労務構成比:

材料構成比:

16.97%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,206.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014	5.55%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0023

基礎碎石

SPK24040034

单第 0 -0013号表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比： 5.58% 労務構成比： 77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m2 当り

1,206.1000

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0 -0024

モルタル工（練り）

セメント配合比 1 : 3 防水剤なし

单第 0 -0014号表

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

基面整正

SPK24040017

单第 0 -0015号表

1

m2 当り

機械構成比:	0.00%	勞務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	478.0000
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	----------

[illegible]

フリーウム布設

施 工 単 価 表

頁0 -0026

角フリューム布設

KF-500

パット接合

[illegible]

止水壁

施 工 单 价 表

单第 0 -0017号表

頁0 -0027

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0018号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 36.88%

材料構成比: 63.12%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

m3

当り

31,375.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	21.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	6.72%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	63.12%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比：0.00%

SPK24040155
鉄筋・無筋構造物
労務構成比：100.00%

単第 0 -0019号表
市場単価構成比：0.00%

1
標準単価：9,352.2000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施 工 单 价 表

頁0 -0030

種子散布工

[規]100m²以上250m²未滿

单第 0 -0020号表

1 m2 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0 -0031

張芝工

[規]100m²以上300m²未満

单第 0 -0021号表

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

施 工 単 価 表

单第 0 -0022号表

頁0 -0032

1 式 当り

[illegible]

施 工 单 价 表

頁0 -0033

敷砂利

再生クラッシャーラン (RC-40)

单第 0 -0023号表

10	m3	当り
----	----	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

機-1_バックホウ運転

クローラ[標準]山積0.8m³ (平積0.6m³)

排出ガス対策型3次基準

单第 0 -0024号表

1 時間 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.278	日			単第 0-0026号表
諸雑費	4	%			
合計	10	袋			
単位当り	1	袋			
A=7 大型土のう(計上なし)			B=1 土砂の計上なし		

施工単価表

頁0 -0036

機-28_バックホウ運転(賃料)

クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

单第 0 -0026号表

1 目 当り

[illegible]

施 工 单 价 表

頁0 -0037

大型土のう撤去
作業半径 6m以下

单第 0 -0027号表

10 袋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

機-28_バックホウ運転(賃料)

クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

单第 0 -0028号表

1 目 当 り

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0029号表

頁0 -0039

1 式 当り

[illegible]

伐採工

頁0 -0040

1

[illegible]

人力刈払
草刈機

頁0 -0041

1 ha 当り

[illegible]

人力刈払
チェーンソー

单第 0 -0032号表

1 ha 当り

樹量区分40.1~80 (本・m/10a)

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0033号表

頁0 -0043

10 a 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0 -0044

機-3_掴み装置付BH(クローラ型)運転

単第 0 -0034号表

開口幅1700～2000mm爪幅400～750mm

クローラ[標]山積0.45/平積0.35m3

1

時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手(特殊)	0.15	人			
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	8.60	L			
バックホウ用アタッチメント 掴み装置(伐木除根工用) 開口幅1700～2000mm爪幅400～750mm	1	時間			
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.45/平積0.35m3	1	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	時間			
A=1 開口幅1700～2000mm爪幅400～750mm C=3 排出ガス対策型2次基準 E=0 労務単価の夜間等割増率			B=1 クローラ[標]山積0.45/平積0.35m3 D=1 F=0.15 運転労務数量(人/日)標準=省略		
G=8.6 燃料消費量(L/日)標準=省略					

施工単価表

頁0 -0045

運搬（伐開・除根・除草）

運搬距離15.9 k m

单第 0 -0035号表

空m3 当り

当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0 -0046

ダンプトラック運転

オンロード・ディーゼル・10t積級

単第 0 -0036号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	60.00	L			
運転手(一般)	1.00	人			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級	1.30	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 10t (良)	1.30	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	日			
A=5 オンロード・ディーゼル・10t積級 C=60 軽油消費量 (L／日) E=1 路面状況：良好			B=1 運転労務数量 (人／日) D=1.3 機械損料数量 (供用日／日) F=1		
G=0 労務単価の夜間等割増率					

勝負迫水路改修工事 数量総括表						
工 種	種 別	細 目	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘 要
水路工						
土工						
	掘削(片切)	土砂	m3	161.2	160	土工集計表
	路体盛土	流用土	m3	117.6	120	〃
	床掘	土砂	m3	101.6	100	〃
	埋戻(D)		m3	65.5	70	〃
	法面整形	切土	m2	180.1	180	〃
	残土	土砂	m3	184.6	180	〃
法面工						
	切土法面	種子吹付	m2	180.1	180	法面工集計表
	盛土法面	張芝	m2	144.9	140	〃
排水工						
	KF-500		m	110.3	110.3	排水工集計表
	止水壁		箇所	1.0	1	〃
取壊工						
	kf-250取壊		m	110.3	110.3	取壊工集計表
	運搬		m3	2.2	2.2	〃
	処分		t	5.2	5.2	〃
仮設工						
	工事用道路					
	路体盛土		m3	17.2	20	仮設工集計表
	敷砂利		m2	20	20	〃
	大型土のう	流用	袋	10	10	〃
	撤去土量		m3	144.4	140	〃
	大型土のう撤去		袋	19	19	〃
準備工						
	伐採工		式	1.0	1	準備工集計表
	人力刈払		ha	0.05	0.05	〃
	集積		a	4.6	5	〃
	運搬		m3	20.0	20	〃
	処分	伐採木	m3	10.0	10	〃
	処分	木根	m3	10.0	10	〃

勝負迫水路 土量配分表 (単位:m3)

					捨土	0.0
水路工	掘削	161.2				
	床掘(土砂)	101.6				
仮設工	盛土撤去	144.4				
	計	407.2				
			計			
			路体盛土	117.6 ÷ 0.9=	130.7	
			仮設工	17.2 ÷ 0.9=	19.1	
			埋戻(D)	65.5 ÷ 0.9=	72.8	
			計			222.6
						残土
						184.6
						合計残土
						184.6

[illegible]

[illegible]

計第3表

土工

計 算 書

測 点	床掘(E)				埋戻(D)				摘 要
	距 離	断面積	平 均	立 積	距 離	断面積	平 均	立 積	
NO.0		0.0				0.0			
IP.1	1.8	0.9	0.45	0.8	1.8	0.6	0.30	0.5	
NO.1	18.2	0.9	0.90	16.4	18.2	0.6	0.60	10.9	
IP.2	7.3	0.9	0.90	6.6	7.3	0.6	0.60	4.4	
NO.2	12.7	0.9	0.90	11.4	12.7	0.6	0.60	7.6	
IP.3	20.9	0.9	0.90	18.8	20.9	0.6	0.60	12.5	
IP.4	9.2	0.9	0.90	8.3	9.2	0.5	0.55	5.1	
IP.5	5.4	0.9	0.90	4.9	5.4	0.6	0.55	3.0	
NO.4	4.6	1.0	0.95	4.4	4.6	0.6	0.60	2.8	
IP.6	16.0	0.8	0.90	14.4	16.0	0.4	0.50	8.0	
NO.5	4.0	1.0	0.90	3.6	4.0	0.8	0.60	2.4	
IP.7	10.5	1.0	1.00	10.5	10.5	0.6	0.70	7.4	
	1.5	1.0	1.00	1.5	1.5	0.6	0.60	0.9	
計	112.1			101.6				65.5	

[illegible]

[illegible]

[illegible]

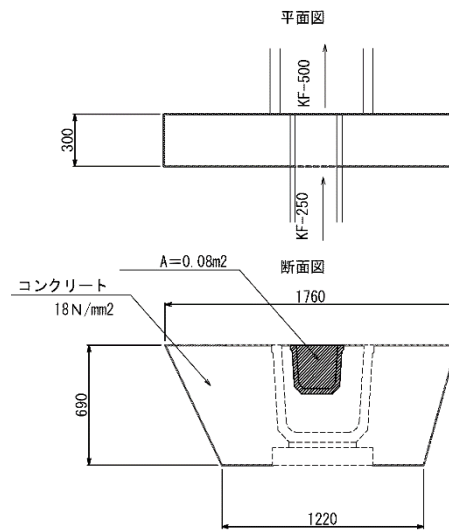
[illegible]

[illegible]

[illegible][illegible]

1箇所当り数量計算書

名 称 止水壁



1箇所当り

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

各種数量計算書

[illegible]